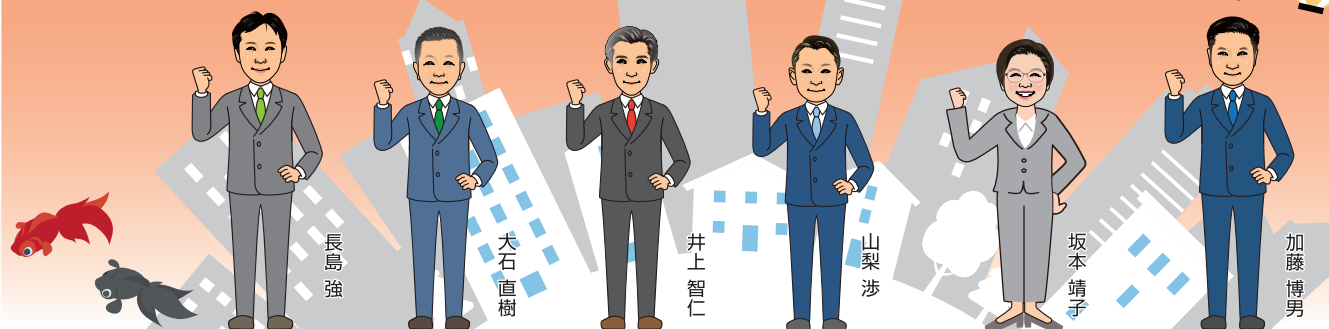


公明党静岡市議会だより



公明党静岡市議会は、3月末の静岡市議会議員選挙を終え、新たな6人でスタートしました。人口減少が続く中で、いかに持続可能な都市経営を行っていくのか、そして目の前の生活を圧迫する物価高への対策をどうするかなど、様々な課題を抱える中で、市民の代表として小さな声をしっかりと捉え、市政に反映していく決意です。

令和7年6月定例会 6月補正予算 28億414万円

●奨学金返還支援事業費補助金 1,000万円

従業員の奨学金返還を支援する企業に対して、その費用の一部を助成する。

- ・対象企業／市内に本社または独自の採用権限のある事業所を置く企業
- ・対象経費／奨学金返還支援の目的で、企業が従業員（正社員に限る）に対して支出した給与・手当など
※企業が日本学生支援機構の代理返還制度を活用した場合を含む
- ・補助率／① 中小企業2/3 ② 大企業1/2
- ・上限額／① 中小企業従業員1人あたり12万円／年度（6年間で最大72万円）
② 大企業従業員1人あたり9万円／年度（6年間で最大54万円）
- ・補助期間／最大6年間



●学びの多様化学校整備事業 8,900万円

不登校児童生徒が、学びたいときに学べる環境を整えるため、「学びの多様化学校」を整備する。

- ・開校日／2026年4月（予定）
- ・設置場所／新通小学校校舎内（東校舎3、4階）
- ・設置形態／末広中学校分教室
- ・対象／市内全域の中学生
- ・定員／中学生3学年×各1クラス（1クラス16人程度）
- ・整備内容／教室の設備修繕、教室のリノベーション、ICT環境の整備、備品等整備、駐車場整備など





本市のまちづくりを進めるための基本計画である第4次静岡市総合計画の見直しが行われることが示されたことを受け、それに係る質問を行いました。残り 5年とされている計画を延長し 10年の計画として進められること、そして見直しに関するパブリックコメントを 7月に行うことが示されました。福祉的要素が弱いことを指摘し、その分野も施策を検討していくことを要望しました。また、防災に関する質問も行い、津波避難や要支援者の避難後の対応が不十分であることを指摘し、今後必要な検討を進めるよう要望をいたしました。

【総括質問】／坂本 靖子



初めての総括質問では、「若者の望む働き方に向けた支援」と「防災力強化」について質問。若者が働きやすく暮らしたい街となるため、若者への施策の認知度向上と、より積極的なアプローチの必要性を訴えました。今年度導入される奨学金返還支援制度について、他都市と比べ対象企業や対象者を広げていることを評価、今後の制度拡充を求めました。豪雨災害に備えるため、安倍川流域の治水対策については、河川の中だけでなく流域内すべての関係者が協働し、国・県・市と連携していくとの答弁がありました。また、トイレカーやキッチンカー等を災害時にも活用できるよう求め、国の災害対応車両登録制度を活用していくとの答弁もありました。

【総括質問】／加藤 博男



駿河区のまちづくり、しずく商品券第2弾、市立高校の在り方検討について質問。駿河区のまちづくりでは、特に長田地域全体のまちづくりを都市計画マスタープランの中で、しっかり位置づけしていくよう求めました。また、しずく商品券第2弾では、申込者全員が当選できたことを評価し、第1弾で課題であった使えるお店の検索や周知等について改善が図られたことを確認。市立高校の在り方については、市民意見をしっかり取り入れるよう、求めました。

【総務委員会】／長島 強



今回付託されたのは、災害時市民等安否システム構築事業、旧足久保小学校活用事業などの補正予算など合計8件の議案を審査しました。安否システム構築事業については、先進事例としてぜひ他の自治体から注目されるような実用性のあるシステムを構築されること、旧足久保小学校活用事業については、それぞれの地域の特色を活かして、地元の方にも、利用される方にも何度でも行きたくなるような施設としてリニューアルすることを期待したい旨、意見を述べさせていただきました。

【厚生委員会】／山梨 渉



本年度は厚生委員会委員長として議事を取り仕切ることとなりました。葵区産女にある動物愛護センターの老朽化に伴う葵区千代への移転新築工事、駿河区の南部保健福祉センターにおけるコンクリート梁の一部が落下した事故について他の箇所も同様の危険がないか調査する事業などの予算審議がされました。また静岡市立静岡病院の医師住宅が老朽化、利用者減少していることから廃止する議案について審議され、全会一致で可決することとなりました。

【企業消防委員会】／大石 直樹



今回の企業消防委員会では、下水道浄化センターの設備費について長期に渡る保守管理の課題等を質問しました。また、消防局の日勤業務多忙に伴う日勤隊の高規格救急車(救命士同乗)の1台増車等を審議し、活用と利便性についても質問しました。上下水道局には下水道施設管理の長寿化とコストダウン、将来的な人口減に対応したプランを、消防局には日勤救急隊の業務多忙な時間帯をカバーして期待を込めて無事故で安心を提供されることをそれぞれ要望しました。

令和7年度 公明党静岡市議会の体制

●代 表／井上 智仁 ●代表代行／大石 直樹
●幹事長／山梨 渉

●議会運営委員：加藤 博男

●付属機関等委員

競 輪 運 営 協 議 会：加藤 博男

国民健康保険運営協議会：長島 強

●常任委員会

◎委員長／○副委員長

総 務 委 員 会：長島 強

市民環境教育委員会：加藤 博男

厚 生 委 員 会：◎山梨 渉

観光文化経済委員会：井上 智仁

都 市 建 設 委 員 会：○坂本 靖子

企 業 消 防 委 員 会：大石 直樹

●一部事務組合議会議員

共立蒲原総合病院組合議会：○山梨 渉

○副議長

●特別委員会

仕事と定住調査：加藤 博男

特 別 委 員 会

避難所環境整備調査：坂本 靖子

特 別 委 員 会

アリーナ・スタジアム：長島 強

整備調査特別委員会

あなたのご意見・
ご要望をお聞かせ下さい。

●公明党控室
〒420-8602 葵区追手町5-1
TEL 054-254-2111内線(4533)
直通TEL・FAX 054-254-2769

◆ホームページ
www.shizuoka-komei.jp
◆メールアドレス
komeito-shizuoka@iaa.itkeeper.ne.jp

